



2026 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 兼松株式会社

代表者名 代表取締役社長 宮部 佳也

(コード：8020、東証プライム)

問合せ先 I R 室長 近藤 実穂

(TEL. 03-6747-5000)

**公開買付けに伴う株式売却に係る「持分法による投資利益」の計上（見込み）
および業績への影響に関するお知らせ**

当社は、2026 年 10 月 27 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である兼松エレクトロニクス株式会社（以下「兼松エレクトロニクス」）が保有する、兼松エレクトロニクスの持分法適用会社であるグローバルセキュリティエキスパート株式会社（以下「GSX」）の普通株式（以下「GSX 株式」）について、アクセンチュア株式会社（以下「公開買付者」）が実施する GSX 株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」）には応募せず、本公開買付け成立後に GSX が実施する自己株式取得に応じる内容の公開買付不応募契約書（以下「本契約書」）を締結することを決議し、その最終条件の決定を当社代表取締役社長に一任いたしました。

これを受け、本日、当社代表取締役社長が本契約書の最終条件について決定し、兼松エレクトロニクスは、公開買付者との間で本契約書を締結いたしました。本公開買付け成立後に GSX が実施する自己株式取得に応じ GSX 株式の全てを譲渡した場合、2027 年 3 月期の当社連結業績における親会社の所有者に帰属する当期利益が約 145 億円増加する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 投資有価証券売却の理由

当社グループは、事業ポートフォリオの最適化及び資本効率の向上を通じた企業価値の向上に取り組んでおります。今般、公開買付者による本公開買付け及び本公開買付け成立後に予定される一連の取引の内容及び条件等を総合的に検討した結果、兼松エレクトロニクスが保有する GSX 株式について、本公開買付けには応募せず、本公開買付け成立後に GSX が実施する自己株式取得に応じ、その全てを譲渡することが、当社グループの企業価値向上に資するものと判断いたしました。

2. 投資有価証券売却の内容

- (1) 売却株式：GSX 普通株式
- (2) 売却時期：本公開買付け成立後（予定）
- (3) 親会社の所有者に帰属する当期利益への影響額：約 145 億円（見込み）

3. 今後の見通し

本公開買付けが買付予定価格で成立し、兼松エレクトロニクスが保有する GSX の全株式を売却した場合、2027 年 3 月期の当社連結業績における親会社の所有者に帰属する当期利益は、本株式売却により約 145 億円増加する見込みです。

なお、本株式売却は本公開買付けの成立を前提としていることから、現時点、2027 年 3 月期の当社連結業績予想には織り込んでおりません。今後、本株式売却に関わる業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上